

<事例①：整備事業者による引取りの書類>

- ・点検整備記録簿（あるいは点検整備請求明細書など）

定期点検用整備記録簿

依頼者(使用者)の氏名又は名称
東京都 22号
株式会社

車名及び型式
いすゞ 12R

自動車登録番号又は
民

月 日 年
4 30

原動機の型式
車台番号

☆パッドの摩耗/ディスクの摩耗、損傷
センターブレーキ・ドラムの取付けの緩み
センターブレーキ・ドラムとライニングとのすき間
センターブレーキライニングの摩耗/センターブレーキ・ドラムの摩耗
二重安全ブレーキ機構の機能

走行装置
☆タイヤの空気圧(スベアタイヤ含む)
☆タイヤの亀裂、損傷
☆タイヤの溝の深さ、異常な摩耗
ホイール・ナット、ホイール・ボルトの緩み
リム、サイド・リング、ホイール・ディスクの損傷
☆フロント・ホイール・ベアリングのがた
リヤ・ホイール・ベアリングのがた

駆動装置
リーフ・サスペンションのスプリングの損傷
リーフスプリング、スプリングブラケットの取付けの緩み、損傷
リーフスプリング、トルクロッドの連結部の緩み、損傷
コイル・サスペンションのスプリングの損傷
コイル・サスペンション取付部、連結部の緩み、損傷
コイル・サスペンション各部の損傷
エア・サスペンションのエア漏れ
☆エア・サスペンションのベローズの損傷

☆デファレンシャルの油量
電気装置
☆点火プラグの状態/点火時期
ディストリビュータのキャップの状態
バッテリーのターミナル部の緩み、腐食による接触不良
電気配線の接続部の緩み、損傷

原動機
低速と加速の状態/排気ガスの色
CO・HCの濃度
☆エア・クリーナー・エレメントの汚れ、詰まり、損傷
シリンダーヘッド、マニホールドの各部の締付状態
エンジン・オイルの漏れ/燃料漏れ
ファンベルトの緩み、損傷/冷却装置の水漏れ
ばい塵、悪臭のあるガス、有害なガス等の発散防止装置

プロパイ・ガス還元装置のメーター・リング・バルブの状態
プロパイ・ガス還元/燃料蒸発ガス排出防止装置の配管の緩み、損傷/燃料の配管等の損傷
チャコール・キャニスタの詰まり、損傷
燃料蒸発ガス排出防止装置のチェック・バルブの機能
触媒反応方式等排気ガス減少装置の取付けの緩み、損傷
二次空気供給装置の機能/排気ガス再循環装置の機能
減速時排気ガス減少装置の機能
一酸化炭素等発散防止装置の配管の損傷、取付状態

開閉発火防止装置の機能/シリンダー各部の油圧状態
高圧ガスを燃料とする燃料装置等
等価、継手部のガス漏れ、損傷/ガス容器取付部の緩み、損傷

日常点検
エア・ブレーキの空気圧力の上がり具
エア・ブレーキのブレーキ・バルブからの排気音
バッテリーの液量/冷却水の量
エンジン・オイルの汚れ及び量
エンジン・オイルの量
ヘッドランプ・ストップランプ・ウィンカランプ等の点灯、点滅具合、汚れ、損傷

その他の点検項目等・主な交換部品
排ガスの異常有・無
燃費の低下有・無
エア・ブレーキの漏れ有・無

チェック記号の意味		
整備作業区分	チェック記号	意味
交換	×	交換した
点検	☑	異常なし
修理	△	修理した
調整	A	調整した
締め付け	T	締め付けた
掃除	C	掃除した

☑ エンジン・オイルの汚れ及び量

使用済みオイルの引き取りを含む交換の記録

＜事例②：産業廃棄物処理業者へ委託している書類（契約書、許可証、マニフェスト）＞

・産業廃棄物処理委託契約書

産業廃棄物処理委託契約書

年2月1日

下記契約区分1～3のうちいずれか1つ該当するものを選択して他の部分を取消し線で抹消する。

契約区分

① 甲は、甲の事業場から排出される産業廃棄物の収集・運搬を乙に委託する。

② 甲は、甲の事業場から排出される産業廃棄物の処分を乙に委託する。

③ 甲は、甲の事業場から排出される産業廃棄物の収集・運搬及び処分を乙に委託する。

この契約の成立を証するために本書1通を作成し、甲、乙は各々署名押印のうえ、本書を甲が保有し、乙は写し（使用後によるコピー）を保有するものとする。

甲及び乙は、下記委託業務の内容①に記載された産業廃棄物（以下「廃棄物」という。）の収集・運搬若しくは処分または収集・運搬及び処分を廃棄物の発生及び廃掃法に関する法律に便宜を図る行うため、本契約締、産業廃棄物処理委託契約の成立及び本契約書の内容の書明によって産業廃棄物処理委託契約（以下「本契約」という。）を締結する。

東京都 目黒区
甲： 運輸株式会社
代表取締役
千代田区
乙： 株式会社
代表取締役
千代田区
（以下「甲」という。）
（以下「乙」という。）

収集運搬に関する事業範囲

許可の区域	発生場所	処分場所
許可の区域	東京都	千葉県
許可の有効期限	年2月29日	年6月10日
事業範囲	収集・運搬（廃材・廃機を除く）	収集・運搬（廃材・廃機を除く）
許可の条件	なし	なし
許可の区域	04	04

処分に関する事業範囲

許可の区域	発生場所	処分場所
許可の区域 <td>千葉県</td> <td>千葉県</td>	千葉県	千葉県
許可の有効期限	年3月30日	
事業範囲	許可の範囲のとおり	
許可の条件	許可の範囲のとおり	
許可の区域	04	

乙は、この事業の範囲を証するものとして、許可証の写しを本契約に添付する。

なお、許可事項に変更があったときには、乙は遅くともその旨を甲に通知するとともに、変更後の許可証の写しを本契約に添付する。

収集運搬に関する契約

処分に関する契約

収集運搬と処分を同一業者に委託した場合の契約書の例。

収集運搬と処分を別の業者に委託する場合は、それぞれの業者と契約する必要があります。

・産業廃棄物処理業（収集運搬業及び処分業）

収集運搬業許可証

O 4号

産業廃棄物収集運搬業許可証

住所 〒千葉県： 7番地
氏名 株式会社 -ビス
代表取締役：

関係者の処理及び清掃に関する法律 第14条第1項 の許可を受けた者であることを証する。
第14条の2第1項

(千葉県知事 彦本 昭)

千葉県
知事
彦本 昭

許可の年月日 平成 年 月 日
許可の有効期限 平成 年 月 日

- 事業の範囲
(1) 事業の区分
収集・運搬（積置・保管を除く。）
(2) 産業廃棄物の種類
ア 燃焼、イ 汚泥、エ 炭酸、オ 炭アルカリ、カ 炭プラスチック類（石綿含有産業廃棄物及び石棉毛浮遊粉を含む）、キ 繊維くず、ク 雑物、ケ 雑土、コ 船舶燃料残渣、チ ゴムくず、シ 金属くず（自動車等用エンジン・リフトくず及び船舶用くずの除油済品を除く）、セ ばね鋼（石綿含有産業廃棄物を含む）、ソ ばね（これらのもとは製鉄管理用産業廃棄物であるものを除く）
ロ「石綿含有産業廃棄物を含む」の記載のない種類
次条・通則で定める。
- 許可の条件
なし
- 許可の変更又は変更の状況
① 6月11日 更新許可
② 9月14日 変更許可（6品目の追加）
③ 3月13日 変更（廃品及び特殊変更）
④ 6月11日 更新・変更許可（1品目の追加）
- 許可の申請がされた日における関係第9条の2第3項に掲げる基準への適合性
あり
- 関係第9条の2第5項の規定による許可証の提出の有無
有・創

取 扱 官 署 の 範 囲 は、千葉市及び船橋市を除く千葉県全域とする。 以下自治会

処分業許可証

許可番号 第 〇 4 号

産業廃棄物処分業許可証

住所 千葉県 氏名 株式会社 代表取締役	事務所 本許可証は、 運輸株式会社 のために黄色スタンプで発行するものである。 署名(コピー) 鑑印 発付日 年 月 日 第14条の1第1項の許可を受けた者であることを証明する。
----------------------------	--

千葉県知事 鈴木 栄一

許可の年月日 平成 4 月 13 日

許可の有効年月日 年 3 月 30 日

1. 事業の種類

(1) 事業の区分
製水、排水分離、牛糞、焼却、磁粉及び板類による中間処理

(2) 産業廃棄物の種類
ア 原本による中間処理に係るもの
内訳(石綿含有産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物であるものを除く。)
イ 原本由来による中間処理に係るもの
内訳(特別管理産業廃棄物であるものを除く。)
ウ 動植物性残渣、(ロ) 動物排泄物等不溶物
他産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物であるものを除く。)

オ 破砕による中間処理に係るもの
内訳(炭素ステック類(自動車等破砕物を除く。)、(イ) 紙くず、(ロ) 木くず、(ハ) 繊維くず、(ニ) ゴムくず、(ホ) 金属くず、(ヘ) ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず(自動車動植物性残渣、(ロ) 動物排泄物等不溶物を除く。))
これら以外の、石綿含有産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物であるものを除く。)

カ 印刷による中間処理に係るもの
内訳(印刷、(イ) 炭プラスチック類、(ロ) 金属くず
これら以外の、炭プラスチック類に限り、石綿含有産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物であるものを除く。)

有効年月日が
意してください

(緑)

許可の有効期限、有効年月日が
過ぎていないか注意してください